

# 高校生先見力懸賞論文 「5年後の日本」

## 最優秀賞：賞金10万円

優秀賞：図書券1万円～3万円分(得票数により変動) 佳作：図書券5千円分

「5年後の日本」がどうなっているかを、具体的な論拠を示しながら予想する小論文を募集します。

字数制限： 4000字以上8000字以下

締め切り： 2014年10月1日(水)

提出方法： senkenryoku@nifty.com宛に電子メールでお送りください。

メール本文に、氏名、性別、連絡先(住所、電話番号、電子メールアドレス)、所属高校、学年、担任教員氏名、添付ファイルとして、小論文をお送りください(手書き原稿スキャン画像可)。

審査方法：

1次審査： 文章構成力と論理展開力の観点で、完成度の高い作文を約5～10点佳作として選出します。選出作品は全て本協会ホームページ上で公開します。

2次審査： 佳作の中から、各審査委員が、5年後を正しく予測していると思うものを一つずつ選んで優秀賞を授与します(重複あり)。

最終審査： 5年後、佳作、優秀賞作品の中から、審査委員長が結果として最も予測力の高かったと判断する論文を最優秀賞に選出して表彰します。

結果発表： 佳作、優秀賞は2015年2月、最優秀賞は2019年9月に発表します。

### 審査委員長

山海嘉之(筑波大学教授)

ロボットスーツHALの開発者。  
CYBERDYNE株式会社代表取締役社長。  
本懸賞論文を主催する言論責任保証協会の創設メンバーの一人でもある。



### 審査委員

遠藤靖典(筑波大学教授)

伊藤誠(筑波大学教授)

海後宗男(筑波大学准教授)

掛谷英紀(筑波大学准教授)

山本享輔(筑波大学助教)

主旨：

メディアに登場する多くの知識人たちは、誤った予測や指針を繰り返し提示し、しばしば社会を混乱に陥れてきました。今の若者たちが、そんな無責任な大人の背中を見て成長していくことに、私たちは、大変心苦しい思いをしています。そこで、未来を生きる若者の中から、未来を見通す理性と自分の発言に責任を持つ責任感を兼ね備える人物を見出して支援するため、本企画を立ち上げました。

主催：特定非営利活動法人言論責任保証協会 ・ 後援：筑波大学

<http://genseki.org>

IMAGINE  
THE  
FUTURE.